

# 平成23年3月期 第2四半期決算概要

平成22年11月15日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <http://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 真一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL (03) 5744-0320

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期 (中間期) の業績 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年 9月中間期	36,707	9.2	675	△56.0	390	△62.2
21年 9月中間期	33,620	10.8	1,537	30.3	1,034	48.0

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
22年 9月中間期	976	33	—	—
21年 9月中間期	2,586	08	—	—

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
22年 9月中間期	103,967	15,885	15.3	39,713	36
22年 3月期	98,340	15,482	15.7	38,705	57

(参考) 自己資本 22年9月中間期 15,885百万円 22年3月期 15,482百万円

## 2. その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 22年9月中間期 400,000株 22年3月期 400,000株  
② 期末自己株式数 22年9月中間期 一株 22年3月期 一株  
③ 期中平均株式数 (中間期) 22年9月中間期 400,000株 21年9月中間期 400,000株

# 1. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日現在)	前事業年度に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
資産の部		
現金及び預貯金	1,812	3,507
有価証券	80,877	73,234
有形固定資産	414	325
無形固定資産	2,575	1,912
その他資産	12,084	13,553
未収金	7,622	9,326
その他の資産	4,462	4,226
繰延税金資産	6,202	5,807
資産の部合計	103,967	98,340
負債の部		
保険契約準備金	81,755	75,851
支払備金	19,392	17,725
責任準備金	62,362	58,125
その他負債	5,026	5,809
未払法人税等	833	565
その他の負債	4,193	5,243
退職給付引当金	592	552
役員退職慰労引当金	31	28
賞与引当金	641	589
特別法上の準備金	35	27
価格変動準備金	35	27
負債の部合計	88,082	82,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	20,000
利益剰余金	△ 24,152	△ 24,543
株主資本合計	15,847	15,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38	25
評価・換算差額等合計	38	25
純資産の部合計	15,885	15,482
負債及び純資産の部合計	103,967	98,340

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 至	平成21年4月1日 平成21年9月30日)	(自 至	平成22年4月1日 平成22年9月30日)
経常収益		33,993		37,107
保険引受収益		33,636		36,722
(うち正味収入保険料)		33,620		36,707
(うち積立保険料等運用益)		15		14
資産運用収益		341		371
(うち利息及び配当金収入)		342		383
(うち有価証券売却益)		7		-
(うち積立保険料等運用益振替)	△	15	△	14
その他経常収益		15		13
経常費用		32,455		36,431
保険引受費用		24,566		27,944
(うち正味支払保険金)		16,181		19,031
(うち損害調査費)		1,972		2,343
(うち諸手数料及び集金費)		627		665
(うち支払備金繰入額)		1,086		1,666
(うち責任準備金繰入額)		4,698		4,236
資産運用費用		13		-
(うち有価証券売却損)		12		-
営業費及び一般管理費		7,869		8,456
その他経常費用		6		29
経常利益		1,537		675
特別損失		28		43
固定資産処分損		21		35
特別法上の準備金繰入額		7		8
価格変動準備金繰入額		7		8
税引前中間純利益		1,508		632
法人税及び住民税		1,102		643
法人税等調整額	△	627	△	402
法人税等合計		474		241
中間純利益		1,034		390

### (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金合計		
前期末残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,000	20,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	△ 26,147	△ 24,543
当中間期変動額		
中間純利益	1,034	390
当中間期変動額合計	1,034	390
当中間期末残高	△ 25,113	△ 24,152
利益剰余金合計		
前期末残高	△ 26,147	△ 24,543
当中間期変動額		
中間純利益	1,034	390
当中間期変動額合計	1,034	390
当中間期末残高	△ 25,113	△ 24,152
株主資本合計		
前期末残高	13,852	15,456
当中間期変動額		
中間純利益	1,034	390
当中間期変動額合計	1,034	390
当中間期末残高	14,886	15,847
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△ 173	25
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	187	12
当中間期変動額合計	187	12
当中間期末残高	13	38
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△ 173	25
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	187	12
当中間期変動額合計	187	12
当中間期末残高	13	38
純資産合計		
前期末残高	13,678	15,482
当中間期変動額		
中間純利益	1,034	390
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	187	12
当中間期変動額合計	1,221	403
当中間期末残高	14,899	15,885

#### (4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益		1,508		632
減価償却費		239		283
支払備金の増減額 (△は減少)		1,086		1,666
責任準備金の増減額 (△は減少)		4,698		4,236
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		45		39
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△	13		3
賞与引当金の増減額 (△は減少)		38		51
価格変動準備金の増減額 (△は減少)		7		8
利息及び配当金収入	△	342	△	383
有価証券関係損益 (△は益)	△	0	△	2
有形固定資産関係損益 (△は益)		3		8
無形固定資産関係損益 (△は益)		17		27
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)		1,613		1,491
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△	1,222	△	1,047
小 計		7,680		7,015
利息及び配当金の受取額		404		454
法人税等の支払額	△	357	△	378
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,727		7,090
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	△	14,655	△	16,569
有価証券の売却・償還による収入		9,263		8,057
資産運用活動計	△	5,391	△	8,512
営業活動及び資産運用活動計		2,335	△	1,421
有形固定資産の取得による支出	△	45	△	145
その他	△	477	△	925
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	5,915	△	9,583
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財務活動によるキャッシュ・フロー		-		-
現金及び現金同等物に係る換算差額		-		-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		1,812	△	2,492
現金及び現金同等物の期首残高		5,859		8,652
現金及び現金同等物の中間期末残高		7,671		6,159

#### (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 2. その他情報

### 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

科 目		期 別	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	比較増減	増減率
元受正味保険料(含む収入積立保険料)			33,448	36,406	2,957	8.8%
(元受正味保険料)			(33,448)	(36,406)	(2,957)	(8.8)
経	保険引受収益		33,636	36,722	3,085	9.2
	(うち正味収入保険料)		(33,620)	(36,707)	(3,086)	(9.2)
常	保険引受費用		24,566	27,944	3,378	13.8
	(うち正味支払保険金)		(16,181)	(19,031)	(2,849)	(17.6)
	(うち損害調査費)		(1,972)	(2,343)	(371)	(18.9)
	(うち諸手数料及び集金費)		(627)	(665)	(38)	(6.1)
	資産運用収益		341	371	30	8.9
損	(うち利息及び配当金収入)		(342)	(383)	(41)	(12.0)
	(うち有価証券売却益)		(7)	(-)	(△7)	(△100.0)
	資産運用費用		13	-	△13	△100.0
	(うち有価証券売却損)		(12)	(-)	(△12)	(△100.0)
	営業費及び一般管理費		7,869	8,456	586	7.5
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(7,831)	(8,417)	(585)	(7.5)	
その他経常損益			9	△16	△25	△278.3
益	経常利益		1,537	675	△861	△56.0
	(保険引受利益)		(1,238)	(360)	(△877)	(△70.9)
特別損益	特別利益		-	-	-	-
	特別損失		28	43	15	55.5
	特別損益		△28	△43	△15	-
税引前中間純利益			1,508	632	△876	△58.1
法人税及び住民税			1,102	643	△458	△41.6
法人税等調整額			△627	△402	225	-
法人税等合計			474	241	△232	△49.1
中間純利益			1,034	390	△643	△62.2
諸比率	正味損害率		54.0%	58.2%		
	正味事業費率		25.2%	24.7%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支  
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によっております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

## 種目別保険料・保険金

### 元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		137	0.4	△ 16.9	71	0.2	△ 47.6
海 上		—	—	—	—	—	—
傷 害		3,442	10.3	4.8	3,551	9.8	3.1
自 動 車		29,868	89.3	11.7	32,783	90.0	9.8
自動車損害賠償責任		—	—	—	—	—	—
合 計		33,448	100.0	10.8	36,406	100.0	8.8

### 正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		6	0.0	△ 23.0	3	0.0	△ 44.0
海 上		7	0.0	△ 62.3	6	0.0	△ 6.0
傷 害		3,563	10.6	3.9	3,679	10.0	3.3
自 動 車		29,752	88.5	11.7	32,648	88.9	9.7
自動車損害賠償責任		291	0.9	9.5	369	1.0	26.8
合 計		33,620	100.0	10.8	36,707	100.0	9.2

### 正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)		
		金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災		0	1.5	76.0	0	△ 26.4	116.1
海 上		1	△ 82.3	20.8	7	393.5	109.4
傷 害		705	13.9	22.0	776	10.1	24.0
自 動 車		15,216	14.8	57.5	17,927	17.8	61.8
自動車損害賠償責任		258	7.6	88.7	319	23.9	86.7
合 計		16,181	14.6	54.0	19,031	17.6	58.2

## リスク管理債権

該当事項はありません。

## 有価証券関係

### 1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類		当中間会計期間末 (平成22年9月30日)			前事業年度末 (平成22年3月31日)		
		中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照 表計上額を超えるもの	公 社 債	62,823	64,464	1,641	50,936	51,543	607
	外 国 証 券	695	712	17	598	616	18
	小 計	63,518	65,176	1,658	51,534	52,159	625
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	—	—	—	3,526	3,476	△ 50
	外 国 証 券	302	302	△ 0	399	392	△ 6
	小 計	302	302	△ 0	3,926	3,869	△ 56
合 計		63,820	65,478	1,657	55,460	56,028	568

### 2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類		当中間会計期間末 (平成22年9月30日)			前事業年度末 (平成22年3月31日)		
		中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	7,974	7,884	89	10,063	9,983	79
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	4,735	4,765	△ 30	2,565	2,605	△ 39
	そ の 他	4,346	4,346	—	5,144	5,144	—
	小 計	9,082	9,112	△ 30	7,710	7,750	△ 39
合 計		17,057	16,997	59	17,773	17,733	40



## ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	28,437	27,444
資本金又は基金等	15,847	15,456
価格変動準備金	35	27
危険準備金	7	6
異常危険準備金	12,493	11,918
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	53	36
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	5,629	5,388
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	4,834	4,599
第三分野保険の保険リスク (R <sub>2</sub> )	0	0
予定利率リスク (R <sub>3</sub> )	11	10
資産運用リスク (R <sub>4</sub> )	256	288
経営管理リスク (R <sub>5</sub> )	171	165
巨大災害リスク (R <sub>6</sub> )	615	614
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	1,010.3 %	1,018.5 %

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

### <ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわちソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
  - ①保険引受上の危険 (一般保険リスク) : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
  - (第三分野保険の保険リスク)
  - ②予定利率上の危険 (予定利率リスク) : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
  - ③資産運用上の危険 (資産運用リスク) : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
  - ④経営管理上の危険 (経営管理リスク) : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
  - ⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク) : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。